



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2020年7月31日

上場会社名 株式会社イーグランド
 コード番号 3294 URL <http://e-grand.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年8月5日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 江口 久
 (氏名) 白惣 考史
 TEL 03-3518-9779

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	3,798	17.0	132	37.8	92	43.7	66	40.0
2020年3月期第1四半期	4,574	1.6	212	7.5	164	8.6	110	6.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	10.49	10.33
2020年3月期第1四半期	17.49	17.22

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	17,660	7,352	41.4
2020年3月期	18,498	7,406	39.8

(参考)自己資本 2021年3月期第1四半期 7,315百万円 2020年3月期 7,360百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		19.00		19.00	38.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		19.00		19.00	38.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,175	15.3	221	63.6	122	76.0	84	76.1	13.36
通期	19,069	6.8	814	43.9	613	51.4	420	51.7	66.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	6,379,100 株	2020年3月期	6,362,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	66,800 株	2020年3月期	66,800 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	6,296,140 株	2020年3月期1Q	6,295,200 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因で大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発令を機に、急激な縮小が見られました。現在は、緊急事態宣言の解除を受け、社会経済活動のレベルを段階的に引き上げていく状況にあります。感染症の再拡大や金融資本市場の変動、再燃する米中間の貿易摩擦問題などの影響を注視する必要があり、今後の先行きは極めて不透明な状況です。

当社が属する中古住宅流通市場におきましては、公益財団法人東日本不動産流通機構（東日本レインズ）によると、首都圏の中古マンションの成約件数は4月に前年同月比52.6%減と大きく下落し、1990年5月の機構発足以来、過去最大の減少率となりました。成約価格も前年同月比5.8%減となり、19年1月以来15ヶ月ぶりに前年同月を下回りました。しかしながら、6月には成約件数が前年同月比11.0%減となり、4ヶ月連続の2桁減となったものの、市場にはある程度の回復が見られます。

当社の主たる事業である中古住宅再生事業におきましては、緊急事態宣言の発令を機に、当社に限らず不動産仲介各社が営業活動や外出の自粛を本格化したことから、4月・5月においては任売の仕入活動はほぼ停止した状態となりました。また、当社の仕入ルートの中核である競売仕入に関しても、各地方裁判所の不動産競売手続きの中止・延期を受けて、仕入活動が中断した状態となりました。このような状況の下、当第1四半期累計期間における居住用物件の仕入件数は、前年同四半期累計期間の229件から133件（前年同四半期比41.9%減）と大きく減少しました。

販売につきましては、売れ行きの鈍化などから、当第1四半期累計期間における居住用物件の販売件数は、前年同四半期累計期間の231件から192件（前年同四半期比16.9%減）となりました。利益面については、売上総利益率が前年同四半期累計期間の15.5%を上回る16.3%となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は3,798百万円（前年同四半期比17.0%減）、営業利益は132百万円（同37.8%減）、経常利益は92百万円（同43.7%減）、四半期純利益は66百万円（同40.0%減）となりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

<中古住宅再生事業>

中古住宅再生事業におきましては、居住用物件による売上が3,674百万円、収益用物件による売上が22百万円となり、物件販売による売上高は3,697百万円となりました。また、収益用物件の保有期間中の賃貸収入は52百万円となりました。その結果、当第1四半期累計期間における中古住宅再生事業の売上高は3,762百万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

<その他不動産事業>

その他不動産事業におきましては、賃貸用不動産の賃貸収入等によって、当第1四半期累計期間における売上高は35百万円（前年同四半期比2.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期会計期間末における流動資産は、15,808百万円となり、前事業年度末の16,621百万円から812百万円の減少となりました。これは主に、販売用不動産が1,855百万円増加した一方で、現金及び預金が65百万円、仕掛販売用不動産が2,305百万円減少したことによります。

当第1四半期会計期間末における固定資産は、1,851百万円となり、前事業年度末の1,876百万円から24百万円の減少となりました。これは主に、投資その他の資産が20百万円減少したことによります。

当第1四半期会計期間末における流動負債は、7,199百万円となり、前事業年度末の8,173百万円から974百万円の減少となりました。これは主に、短期借入金が716百万円、賞与引当金が86百万円、未払法人税等が329百万円減少したことによります。

当第1四半期会計期間末における固定負債は、3,108百万円となり、前事業年度末の2,918百万円から189百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が増加したことによります。

当第1四半期会計期間末における純資産は、7,352百万円となり、前事業年度末の7,406百万円から53百万円の減少となりました。これは、利益剰余金が53百万円減少したことによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度（2021年3月期）の通期業績予想につきましては、2020年5月11日の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,607,403	3,542,212
販売用不動産	8,793,706	10,648,829
仕掛販売用不動産	3,728,057	1,422,109
貯蔵品	888	902
その他	491,635	194,672
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	16,621,686	15,808,723
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	1,685,475	1,681,706
有形固定資産合計	1,685,475	1,681,706
無形固定資産	4,738	4,229
投資その他の資産		
その他	187,018	166,341
貸倒引当金	△360	△362
投資その他の資産合計	186,657	165,978
固定資産合計	1,876,871	1,851,914
資産合計	18,498,557	17,660,637
負債の部		
流動負債		
買掛金	325,370	318,251
短期借入金	6,337,380	5,621,250
1年内償還予定の社債	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	869,684	853,681
未払法人税等	339,521	9,927
賞与引当金	119,332	32,335
完成工事補償引当金	15,488	14,803
その他	146,714	329,221
流動負債合計	8,173,491	7,199,471
固定負債		
社債	1,020,000	1,020,000
長期借入金	1,790,830	1,987,682
役員退職慰労引当金	66,893	57,749
その他	40,861	42,801
固定負債合計	2,918,584	3,108,232
負債合計	11,092,075	10,307,704

(単位:千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	832,495	836,528
資本剰余金	813,417	817,451
利益剰余金	5,760,749	5,707,183
自己株式	△46,042	△46,042
株主資本合計	7,360,619	7,315,120
新株予約権	45,862	37,812
純資産合計	7,406,482	7,352,933
負債純資産合計	18,498,557	17,660,637

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	4,574,718	3,798,507
売上原価	3,863,427	3,179,118
売上総利益	711,291	619,388
販売費及び一般管理費	498,485	487,035
営業利益	212,805	132,352
営業外収益		
受取利息	32	23
受取配当金	1,151	1,151
契約収入	250	-
その他	135	359
営業外収益合計	1,569	1,534
営業外費用		
支払利息	35,919	32,870
支払手数料	13,480	8,150
営業外費用合計	49,399	41,020
経常利益	164,975	92,866
税引前四半期純利益	164,975	92,866
法人税、住民税及び事業税	54,818	5,307
法人税等調整額	83	21,516
法人税等合計	54,902	26,823
四半期純利益	110,073	66,043

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

当社は不動産事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

当社は不動産事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。